



「緊急事態宣言」発令中。5月31日までの延長が決まりました。

いつもありがとうございます。季節は早くも新緑の5月を迎えましたが、コロナはまだ気が抜けない状況が続いていますが、1日も早い終息に向かって共に頑張っていきましょう。

5月1日現在、「新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために」ということで、国からの要請もあって3月2日からの学校の休校は継続中です。皆さんとのお話の中でも「いつ、解除されるのだろう」「おうちの中でいることが不安」。特に、予定の変更や見通しがつかないことでパニックを引き起こす子どもさんも多くなっているかと思えます。1月の時点ではこれほど「新型コロナウイルスの脅威」に脅かされるとは、だれもが想像していなかったと思います。入学式が行われた小中学校も分散始業式の後は臨時休業が継続されました。

また「3密」を避け「感染拡大防止」と『命を守る』ことを一番に考えて、おうちで過ごしておられる方も多いのではないのでしょうか？今しばらく我慢して「うつらない」「うつさない」ことに心掛け、自分自身と大切な人を守りましょう。このゴールデンウィークを乗り切ることが、感染者数に歯止めをかけ、終息への第1歩になると信じて。みんなでのこのコロナウイルスとの闘いに勝ちましょう。

マイ児童デイサービス、マイ児童デイサービスはっとり、ハニー・ビー ジョブのご利用者様、ご家族様には、事業所での支援が本来の姿ですが、人と人との接触機会を減らすことが求められ、形を変えて、「電話等による在宅支援」をさせていただいております。いずれの支援員、指導員も初めての「顔を合わせない状況での支援」に戸惑っていますが、それぞれの事業所で知恵を出し合い、まだまだ手探りの状況ではありますが、「途切れない支援」を続けたいと、創意と工夫のもと支援を提供させていただいているところです。

今後は、今までの意識を大きく変える行動様式が必要だと言われています。改めて「自分がかからない。大切な人を守る」ことを念頭に、今まで以上に自分がやるべきことを意識して、ソーシャルディスタンス（社会的距離）と入念な手洗いやせきエチケット、マスク着用等を心がけていましょう。こうした意識が感染予防の第一ですが、ウイルスに打ち勝つための免疫力をアップさせるには「規則正しい生活」「栄養バランスの摂れた食事」「身体を温める」「しっかり睡眠をとること」も大切です。

どうぞ1日も早く新型コロナウイルスの感染拡大が終息しますように。今月もよろしく願いいたします。

4月の活動

- ① マイ児童デイサービスそね・はっとりでの活動 4月ダイジェスト
- ② ハニー・ビー ジョブでの活動 4月ダイジェスト
- ③ 第8期1回目就労プログラム、開催しました(4/9)

今後の予定やお知らせ

- ① 第8期就労プログラム、5月は中止となりました(5/9、/5/16)
- ② 今年度の保護者交流会・辻 由起子先生の講演会は延期となりました
- ③ 第4回サポートが必要な子どもたちとの料理教室、第1回目(5/23)の順延を決定しました
- ④ ハニー・ビー ジョブの新事業は「石焼きいもやさん」(6/1~)



あしがき 人とのつながりの有り難さ

活動報告① マイ児童デイサービスそね・はっとりでの活動 4月ダイジェスト

マイ児童デイサービス、マイ児童デイサービスはっとりでも、『緊急事態宣言』が発令された後、豊中市の要請を受けて、4月15日には新型コロナウイルスの感染拡大防止のための「マイ児童デイサービス(そね・はっとり)通所の自粛のお願い」をさせていただいたところ、多くの方々に通所の自粛にご協力いただき、ご利用者様には心より感謝申し上げます。有り難うございます。ただ、未だ新型コロナウイルスに対する特效薬もワクチンもなく、先々感染拡大の第2波、第3波到来のリスクを含んでいます。



「おうちで過ごす」ことが、『命を守る』ことにつながると言われていました。しかしながら「おうちですっと過ごす」ことは、ご利用者様だけでなく、ご家族様にも多大なストレスがかかります。そうした状況のもと、そね・はっ通りのマイ児童デイサービスでは、「何か出来ないか」と話し合いを重ねた結果、豊中市からも代替的なサービスとしてご利用者様をお願いされている「電話等により在宅支援」について、それぞれの事業所からマイ児童デイサービス独自の在宅支援サービスの提供を通じ、「途切れない支援」をさせていただくこととなりました。



何分にも、初めてのことで皆さまのご希望に十分沿えないところもあろうかと思いますが、皆さまからのご意見を拝聴しながら、ご希望に沿えるものに近づけるよう努力をしております。また、未定ですが学校の再開が確定した時点で、従来の事業所での療育支援に戻したいと考えています。その時には、皆さまと元氣にお会いできるようにと願っております。

【お問い合わせ マイ児童デイサービス 電話：06-6152-8991 FAX：06-16152-8992
マイ児童デイサービスはっとり 電話：06-6868-9371 FAX：06-6868-9372】

活動報告② ハニー・ビー ジョブでの活動 4月ダイジェスト



ハニー・ビー ジョブのお仕事は、日頃、皆さまの職場やご自宅に商品をお届けする宅配事業「ハ木屋」をはじめ、野菜の店頭販売、多肉植物や観葉植物の寄せ植え、オリジナルグッズの制作など多種多様なお仕事がありますが、日々商品開発に余念がありません。4月は、「緊急事態宣言」を受けて、通所による事業所のご利用の自粛をお願いしながら、在宅支援という新しい形でのご支援を中心に活動しました。

その一方で、スタッフは「利用者さんに出る新しいお仕事」として、先月から「ジョブちゃん（ハニー・ビーのマスコットキャラクター）の腐葉土」作りを始めました。このお仕事は、シャベルを持って腐葉土を集めてふるいにかかけ、重量を計りながら袋詰めを行うという体力のいる仕事ですが、みんなで一生懸命取り組みました。

また、ご紹介いただいた内職のお仕事も、有り難いことに実績が積みあがることで種類が増え、「急ぎの仕事」も受注することが多くなりました。今もお仕事内容を充分お聞きして、「利用者さんが、どうしたらできるか」を考えて作業に臨む姿勢は変わりません。実際に「困ったこと」があれば、そこから発想の転換をして、利用者さんに出るように工夫をして作業手順を考えています。



よく「障害者さんがするお仕事だから・・・これくらいいいだろう。」と妥協されるところもあるようにお聞きしますが、ハニー・ビー ジョブでは、そのような考えはなく、「仕事に障害はない」と思っています。正しいやり方をしっかりと教えることで、自信を持って出来るようになること。そこから褒められる→さらに褒められたい→他にも、と意欲が出てくると繋がっていきます。利用者さんが安心して作業が出来るように、スタッフ一同常に心掛けてしています。

【お問い合わせ ハニー・ビー ジョブB型 電話：06-6398-9500 FAX：06-6398-9535】

活動報告③ 第8期1回目就労プログラム、開催しました（4/9）

「新型コロナウイルス感染拡大防止」のため自粛要請が続く中ですが、4月9日に第8期の第1回就労プログラムが開催されました。前年度から来ている先輩のメンバーたちが、新しく入った後輩(?)に対して、「来たらなあ、出勤簿書くねん。」と親切に教えている姿に、「みんな、優しいなあ。」と勝手に感動している、わたしです。

毎年初日には、「集中して話を聞く」ということでオリエンテーションを実施しています。スタッフから、「仕事をする」に関してのお話を30分弱するのですが、メンバーたちは皆、難しい話で自分には関係ないと受け止め、よそ見をしたり、机に突っ伏したり、また大きなあくびをするなど、個々それぞれですが、スタッフは「伝えたい」「伝わってほしい」と思いながら、今年も続けています。きっと何かは伝わっているはず。



真面目な面持ちでの画像は、「作業練習」です。3つの作業を15分間ずつ取り組んで行きます。なかなか、集中力の必要なプログラムです。大事なことは、沢山出来ることだけでなく、指示を正しく聞いて、正しく作業を行うことです。その中でも分からないことは、しっかり聞いて取り組むこと。実際に、この就労プログラムから育ったメンバーが、この春に「特例子会社」に就職しました。本人の努力は言うまでもありませんが、『諦めずに取り組んだこと』ここで学んだ挨拶や作業練習が自信になったと言います。この快挙は、支援をするわたしたちにとっても自信となりました。次に続くメンバーを出していきたいと思っています。

【お問い合わせ マイ児童デイサービスはっとり 電話：06-6868-9371 FAX：06-6868-9372】

お知らせ① 第8期2回目就労プログラム、5月は中止とします(5/9・5/16)

5月6日以降も新型コロナウイルス感染拡大防止の「緊急事態宣言」が延長されたことに伴い、平日のプログラムと同様に就労プログラムも自粛することとし、マイ児童デイサービスはっとりで開催予定だった5月9日と5月16日両日の「就労プログラム」を中止とさせていただきます。準備を進めておりましただけに、やむを得ないこととはいえ残念でたまりません。ご理解のほどよろしくお願いいたします。来月は6月13日開催予定です。

【お問い合わせ マイ児童デイサービスはっとり 電話：06-6868-9371 FAX：06-6868-9372】

お知らせ② 今年度の保護者交流会・辻 由起子先生の講演会は延期となりました

2020年度の最初の保護者交流会として、辻 由起子先生の講演会の開催を決定しておりましたが、辻先生には、今回の新型コロナウイルス感染拡大による最前線の現場で、『命を守る』『コロナで子ども・若者=未来をつぶされたくない』と、様々な困難に際してご自身も動きながら、繋げてまた提言もしておられます。本当に頭が下がります。有り難うございます。

そんな実情を拝見しながら、何よりも辻 由起子先生の活動に賛同し毎年先生の活動から「学ばせていただく機会」をいただいているわたしたちに「今できること」と考えた時に、講演会をお願いするのは、今じゃないと判断しました。また、今現在「新型コロナウイルス感染拡大」の影響もあり、開催を予定していました中央公民館視聴覚室の利用は難しい状況です。

楽しみに、お待ちいただいていた皆さまに本当に申し訳ございません。辻 由起子先生の活動を応援するという意味で延期とさせていただきますことにご理解をいただきご容赦ください。また時期が来れば機会持たせていただきたいと思っております。その時には、皆さんと一緒に考えていきたい、学んでいきたいと思っています。

【お問い合わせ ハニー・ビー 事務局 電話：06-6152-7389 FAX：06-6152-7348】

お知らせ③ 第4回サポートが必要な子どもたちとの料理教室、第1回目(5/23)の順延を決定しました

先月の137号でもお知らせをしていましたが、例年ハニー・ビーが主催行事として開催しております療育支援の3つの事業について、4月1日付で独立行政法人国立青少年教育振興機構の令和2年度「子どもゆめ基金-体験活動-」助成事業として決定されました。3事業のうち、まず「第4回サポートが必要な子どもたちの料理教室」が、5月23日(土)～11月28日(土)の間で原則毎月第4土曜日に6回開催する予定でしたが、今回の新型コロナウイルスの「緊急事態宣言」が発令されたことを踏まえ、残念ですが順延することを決定しました。

各回のメニューも決まり、料理ボランティアさんも張り切って準備を進めておりましたが、初回の第1回目が6月27日の土曜日となります。楽しみにして下さっていたチャレンジャーさん、料理ボランティアさんには申し訳ございません。

新型コロナウイルス感染拡大防止で学校も臨時休校が続いており、色々な楽しいイベントが、順延や中止になる中で、開催を進める主催者の私たちもとても神経を使って3密を防ぐことに努めています。

【お問い合わせ ハニー・ビー 事務局 電話：06-6152-7389 FAX：06-6152-7348】



お知らせ④ ハニー・ビー ジョブの新事業は「石焼きいも屋さん」(6/1~)



今年5月3日(日)の「ふれあい緑地フェスティバル2020」は中止となりました。わたしたちも、春のビッグイベントとして参加させていただくことを楽しみにしておりましたので非常に残念です。ということではないのですが、「利用者さんが、主になって出来るお仕事づくり」を考えるうち、有り難いことに「さんあいイベント」でお世話になっている企業様から『焼きいも機、要りませんか??』とのお声掛けをいただき、早速譲っていただき「石焼きいもが存分に焼ける」こととなりました。

秋まで、待ってられない!!とばかりに、早速「こだわりのいも」を試し焼き。「美味しいね。でもこれから暖かくなるので、売れるかな。」との懸念が・・・でもそこはアイデアマンの支援員たち。「冷やしてはどうか」との妙案が出てきました。「冷やしたものを販売」して電子レンジなどで温めて食べてみると・・・「ん あまあい!!!」と思いのほかの『甘味』に感動しました。

ということで今の予定では、6月から試作販売したいと思います。どうぞ、本町のハニー・ビー ジョブの店頭で販売します。詳細は追ってご案内します。是非ともご賞味ください。お待ちしております。

【お問い合わせ ハニー・ビー ジョブB型 06-6398-9500 FAX06-6398-9535】



あとがき 人の役に立ちたいと思う気持ち



いつも最後までご拝読いただきありがとうございます。

今現在も大阪府は、特定警戒都道府県として「緊急事態宣言」が発令中です。そんな中、ふとほっこりとした気持ちにさせてくれたのが、「近所で見つけたレンゲ畑」です。今まで何度もこの近くを通っていますが、今回初めてこの風景に出逢うことが出来ました。

3月2日から臨時休校が始まり、4月7日には「緊急事態宣言」が5月6日までの予定で発令され、その宣言が延長されることになり、大阪府では今日現在で5月31日までの外出自粛となっています。新型コロナウイルス感染拡大防止で学校も休校、日中活動事業所への通所も自粛ということで、改めて人と人との関わりが有り難いものだ実感しています。

実はわたし、「忙しいから」ということを言い訳にして「おうちのお掃除」を見て見ないふりして過ごしてきました。今回、「新型コロナウイルス感染拡大防止」に伴い行動の自粛を余儀なくされ、「放デイのマイっ子たちが使える教材探し」と思い立ち、自宅の納戸の扉を開ける機会に恵

まれました。

そこには、20年位?使っていないものが沢山出てきました。「これ、使えるかも。」「これは、ジョブで使ってもらおう。」と、最終的には勝手にみんなの笑顔を思い浮かべて、ワクワク感を持って断捨離が出来ました。きっと今回、この様な時間がないと出来なかったと思います。我が家で必要なくなったものが「もしかしたら、役に立つかも。」と思っただけで、単純なわたしは、あのレンゲ畑に出逢った様に気持ちが「ほっこり」しました。

でも、次の断捨離がいつかは未定です。

今回は、「出口戦略」として「大阪モデル」打ち出されました。「それぞれが8割の自粛」に心掛けることで、終わりの見えない状況を回避することになると信じて、自分にできることを実行していきたいと思っています。【八木 みどり記】

